JAIST Repository
https://dspace.jaist.ac.jp/

Title	日本の機関リポジトリとそのテーマ2008：事例発表 ～ JAIST学術研究成果リポジトリの充実計画 ～
Author(s)	寺田，美樹
Citation	
Issue Date	2008-11-27
Type	Presentation
Text version	author
URL	http://hdl.handle.net/10119/5904
Rights	
Description	第4回 DRFワークショップ発表資料　（平成20年11月27日　パシフィコ横浜 第10回図書館総合展 フォーラム第10会場）

JAIST
JAPAN
ADVANCED INSTITUTE OF
SCIENCE AND TECHNOLOGY

Japan Advanced Institute of Science and Technology

日本の機関リポジトリとそのテーマ2008：事例発表
～ JAIST学術研究成果リポジトリの充実計画 ～

北陸先端科学技術大学院大学
学術情報サービス室　学術管理係　寺田　美樹

第4回 DRFワークショップ （平成20年11月27日　パシフィコ横浜 第10回図書館総合展 フォーラム第10会場）

本日の内容

- リポジトリの概要
- 事例紹介：リポジトリ充実計画

  平成19年度の状況，平成20年度の取組み

  ＜学術雑誌論文の収集＞

  方針の決定，収集方法，スケジュール
- 今後の予定

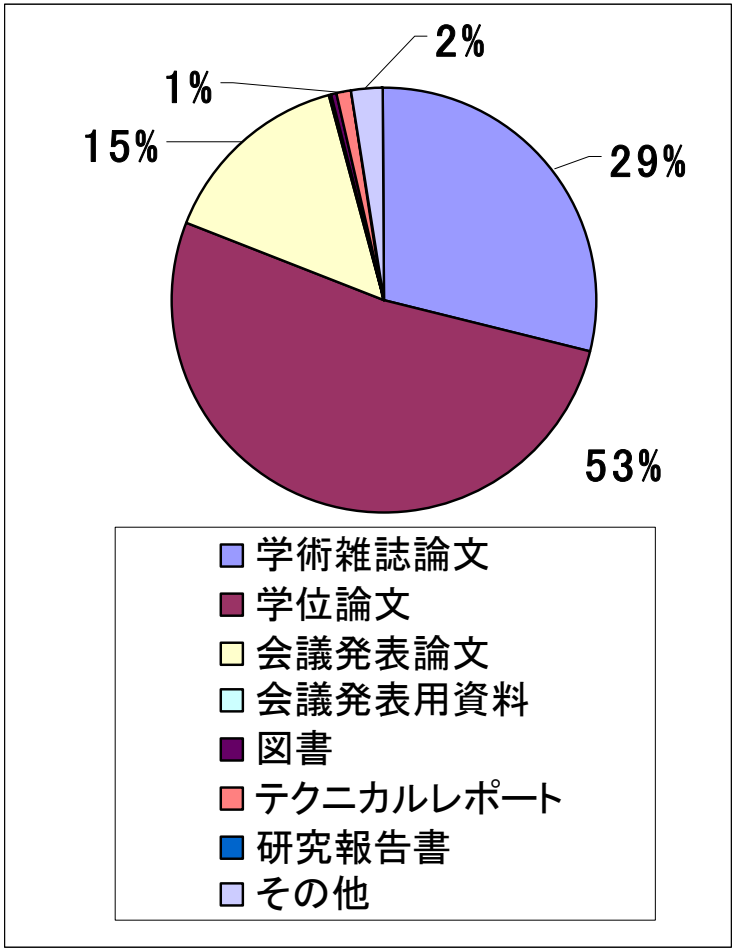
リポジトリの概要

- 平成19年5月30日より運用開始
- 登録件数　4,348件　学外公開の本文データは2,045件　（平成20年10月31日現在）

https://dspace.jaist.ac.jp/

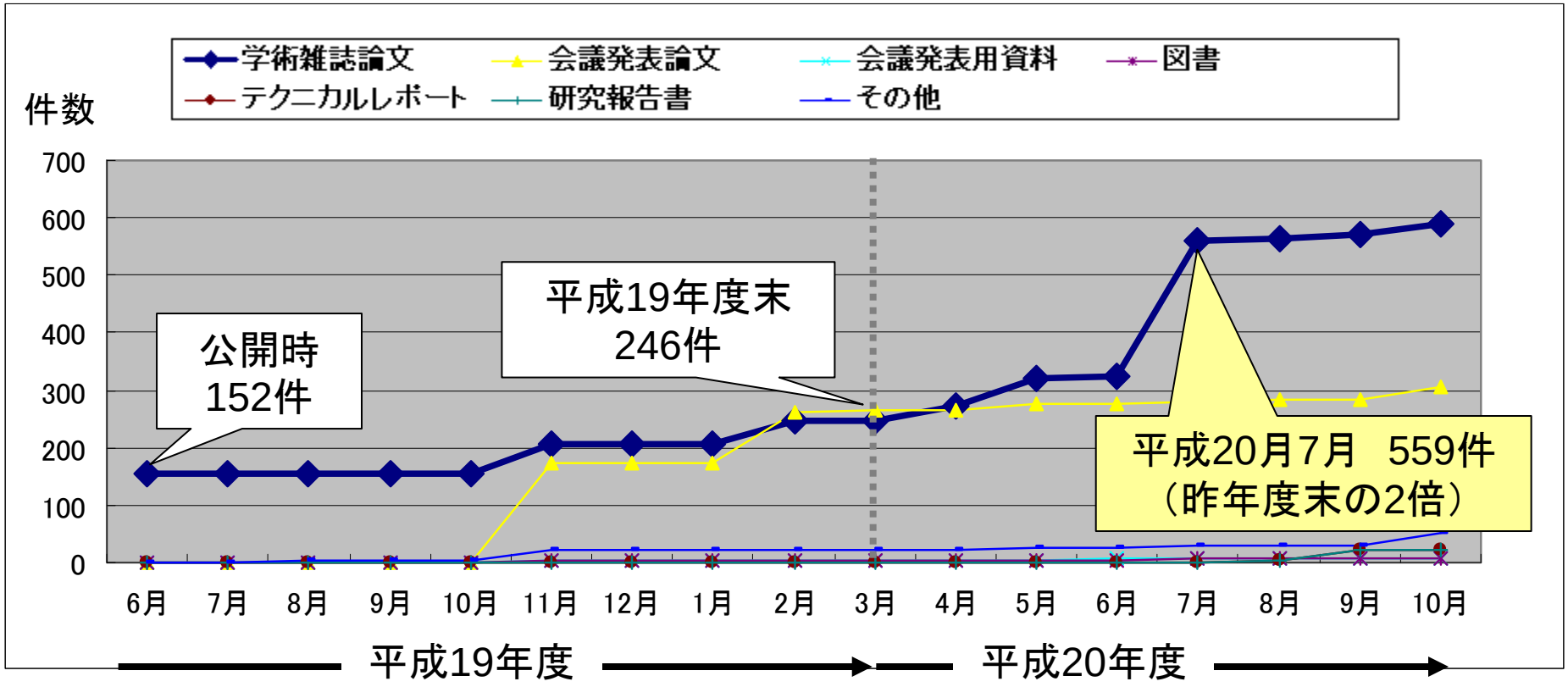
資料別件数（学外公開の本文登録数）

資料タイプ	件数
学術雑誌論文	588
学位論文	1,067
会議発表論文	305
会議発表用資料	6
図書	5
テクニカルレポート	23
研究報告書	1
その他	50
合計	2,045



（平成20年10月31日現在）

コンテンツ増加状況（学位論文以外）



登録希望調査

自主的な論文提供

リポジトリ充実計画

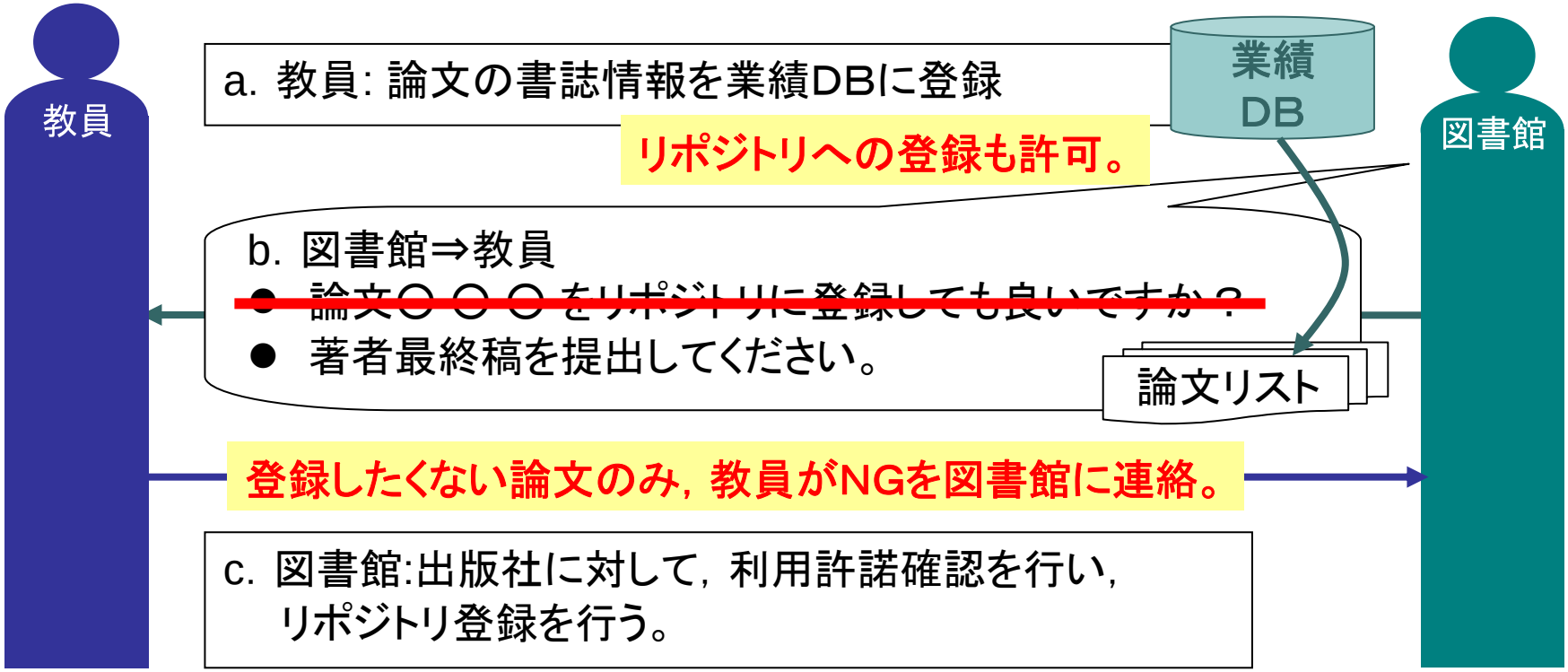
収集方針・方法の見直し

事例紹介　リポジトリ充実計画

- 論文収集方針
- 論文収集方法
- スケジュール

リポジトリ充実計画　≪論文収集方針≫

業績データベースのデータ利用し，学術雑誌論文を収集する。



業績DBに登録されている論文は，教員からの申し出がない限り，
リポジトリ登録を認めるものとし，論文のリポジトリ登録を行う。

＜平成20年6月16日　教育研究評議会で承認＞

リポジトリ充実計画　≪論文収集方法≫

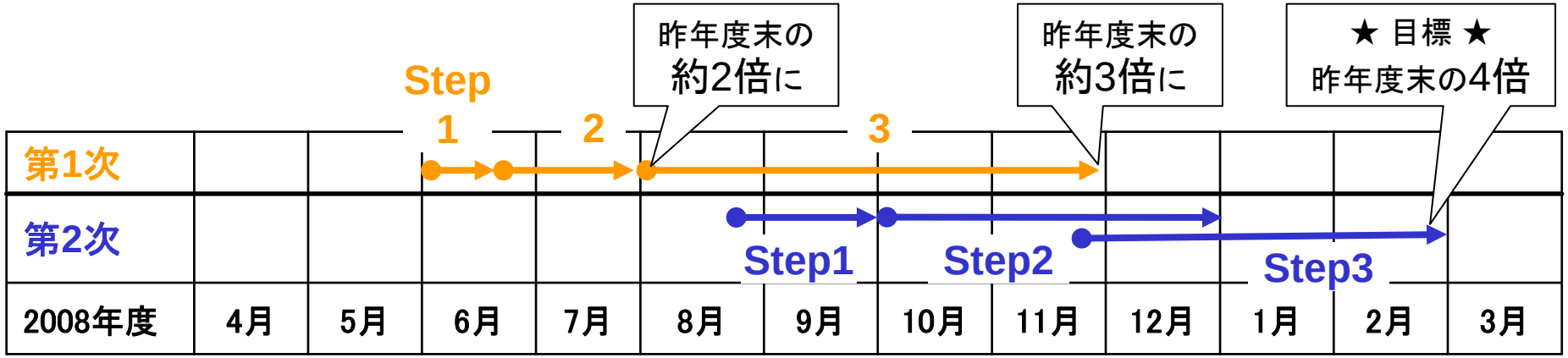
出版社の許諾条件に合わせて出版社を分類し，論文収集を行う。

出版社群	出版社版の登録	図書館で入手（OJ）	作業
出版社A群 AIP，APS，IEEEなど	○	○	図書館で出版社版を入手し登録。
出版社B群 信号処理学会， 日本認知科学会など	○	×	教員が出版社版を提出し登録。
出版社C群 Elsevier，Springerなど	×	×	教員が著者最終稿を提出し登録。

リポジトリ充実計画　≪スケジュール≫

≪第1次≫ 過去論文 （平成18年度まで）	Step1：出版社群見直し Step2：出版社A群収集（平成18年度以前） Step3：出版社B，C群収集（平成18年度以前）
≪第2次≫ 前年度の論文	Step1：出版社群見直し Step2：出版社A群収集（平成19年度　※） Step3：出版社B，C群収集（ 平成19年度　※） ※出版社群の見直しで追加された出版社は過去の論文から収集

これから
毎年実施！



著者最終稿の収集

- 著者最終稿と説明しても，出版社版を提出する先生が多数。
- 研究科によっては，corresponding author でないと難しい。
- 著者最終稿の様々な違い

例えば，

「スタイルファイルを使って原稿を作成しているがその原稿はOK？」
「ロゴマークがある。コピーライト文が入っているけど、著者版の原稿？」
「個人会員としてダウンロードしたPDFをリポジトリに登録してもよい？」

雑誌によって様々。
出版社に直接「聞く」ことで解決！！

まとめ・今後の予定

コンテンツの収集を継続。
そして利用されるリポジトリに！

- 毎年，同じスケジュールで作業

  着実にコンテンツを獲得

- 学術雑誌論文以外のコンテンツの収集

  COEの研究成果などコンテンツ拡充

- 論文を効果的に発信

  CiNii連携，Googleサイトマップ登録